

地域ぐるみで子どもの安全を見守り
健やかな成長を育んでいきたい

「菊池市次世代育成支援行動計画」では、子どもの安全の確保など地域の取り組みを推進することとしています。菊池川の源に位置する水源校区では、小学校の通学路マップを作成し、子どものいない世帯を含む全戸に配布して、子どもの安全を地域で見守る活動が進められています。今回は、その取り組みを、水源支館長の岩崎正也さんと、老人会長の宮本忠嗣さんに聞きました。

事件・事故を未然に防止

水源っ子会を中心に
地域で子育て支援を推進

通学路マップ



原方面と四町分方面が片面ずつに印刷され、不審者出没の危険性のある場所などが分かりやすく色分けして記されている



水源小学校正門前に建てられた通学路マップ



老人会長の宮本忠嗣さん



水源支館長の岩崎正也さん

Q 通学路マップとは？
A 小学校の通学路で、不審者出没や交通事故、自然災害の危険性のある箇所を図に示したものです。

Q 通学路マップは、どのようにして作成しましたか？
A 「水源っ子会」で話し合い、先生やPTAが子どもたちと一緒に歩いて危険箇所を確かめました。

Q 回子サミットではどのような活動を？
A 5年前から、伝承遊びなど様々な活動を行ってきました。昨年は子どもたちが、そばを種から育てました。

Q 記念植樹をしています。今年はどういう計画が？
A からも5月に植えました。秋の水源よかばい祭で提供予定です。

Q 通学路マップ作成の目的は？
A これまで水源校区では、子どもが事件に巻き込まれることはありませんでしたが、未然に事件・事故を防止することを目的としています。

Q その他に地域で取り組んでいることは？
A 団子サミットがあります。青少年育成会、民生委員・児童委員、区長会、老人会、読み聞かせボランティアなどで構成されています。

Q 回子サミットではどのような活動を？
A 5年前から、伝承遊びなど様々な活動を行ってきました。昨年は子どもたちが、そばを種から育てました。



からも植え (5月28日)

4月29日(土)春の叙勲「瑞宝双光章」を受章

高山敏朗さん(㊦ 下赤星)が、平成18年度叙勲の文部科学省教育部門で「瑞宝双光章」を受章されました。この受章は、学校長として退職し、その後教育行政の長になった人の中から選ばれ、内閣の助言と承認のもとに天皇が授与されるものです。高山さんは、昭和29年4月に中学校の教諭となり、平成4年3月に河原小学校長として定年退職するまでの38年間、主に旧菊池市内の小・中学校に勤務されてきました。その後、平成4年4月からは旧菊池市の生涯学習指導員として、平成5年2月から平成9年1月までの4年間は旧菊池市の教育長を歴任されました。高山さんは「これまでの活動が認められ、このようなすばらしい章をいただいたことを光栄に思います」と話されました。



春の叙勲で「瑞宝双光章」を受章された高山敏朗さん

4月1日(土) 平山正剛さんが日弁連会長に就任

菊池市出身の平山正剛さんが、このほど日本弁護士連合会の会長に就任されました。平山さんは、昭和9年に旧水源村四町分に生まれ、水源小学校、水源中学校、菊池高校、早稲田大学へと進学され、同大学院を卒業後に弁護士となり、今年4月1日付けで全国22,000人の弁護士の頂点に立たれました。平山さんは「弁護士が調和の取れた公平で納得性の高い品格ある社会づくりのための役割を果たしている、と言われるように全力を尽くします」と抱負を話されました。今後の活躍が期待されます。



東京都であった会長就任を祝う会での平山会長夫妻(中・左)と福村市長(右)

6月9日(金) 菊池市建築組合の4人が表敬訪問

菊池市建築組合(山本勝義組合長)の4人が、福村市長を表敬訪問しました。3月4日(土)・5日(日)に千葉県で行われた「第3回全建連建築技能競技大会」での結果報告と、2月に行われた1級技能検定試験の結果報告、また、昨年8月から11月にかけて同組合が主催して行った講習会での会場提供のお礼をかねて訪れたもの。それぞれの建築会社などの大工として活躍している4人は、今回の結果を「全国のレベルを見ただけでも勉強になりました。また、結果が出て自信もつきました。これからの仕事に生かしていきたいです」と話されました。4人の今後の活躍が期待されます。各結果は、次のとおりです。(敬称略)

全建連建築技能競技大会 銅賞 濱崎祐幸(㊦ 高野瀬)、敢闘賞 阪本修一(㊦ 木佐木)

1級技能検定合格 松山裕史(㊦ 寺小野)、岩根賢征(㊦ 福本一)



福村市長(中)を訪れた4人。右から、松山裕史さん、岩根賢征さん、濱崎祐幸さん、阪本修一さん

5月24日(水) 竹下清秀さんが菊池市養護老人ホームこすもす荘でボランティア活動～生涯学習ボランティア紹介シリーズ②

生涯学習ボランティア事業に登録している竹下清秀さんが、菊池市養護老人ホームこすもす荘で、ハーモニカの演奏を行いました。竹下さんが「おぼろ月夜」や「夕焼け小焼け」など、昔懐かしい曲をハーモニカで演奏すると、入所者たちはリズムに合わせて手拍子をしたり、演奏に合わせて歌を歌ったりと楽しいひと時を過ごしました。これは、菊池市が進めている「生涯学習ボランティア事業」で、地域でさまざまな特技を持っている人たちに、生涯学習ボランティアとして登録してもらい、菊池市内の小・中学校や地域の希望などに応じて活動しているものです。



入所者たちの前でハーモニカの演奏をする竹下清秀さん(左奥)

生涯学習ボランティアは、随時募集していますので、皆さんの登録をお願いします。また、さまざまな人に登録いただいていますので、ボランティアを希望する場合は、菊池市役所社会教育課(☎25-1111)まで問い合わせください。